

マーフィの法則

1949年、カリフォルニアのエドワード空軍基地で、スタッフ少佐の飛行機が重力測定装置に異常を来して戻ってきた。原因を調べたマーフィという技術者が、誰かが重力測定装置の調整を間違えたことを発見した。そこでマーフィはこう言った。「幾つかの選択技があるとき、得てして人は間違ったモノを選ぶ」と。これが、イミダスにも知恵蔵にも現在用語の基礎知識にも出ていない、あの有名な「マーフィの法則」である。

「トイレに座ったとたんに電話が鳴ったり、タバコに火をつけたとたんにバスが来たり、車を洗ったら雨が降ったり、傘を買ったすぐ後に雨がやんだり…」(「マーフィの法則」アスキー出版局)という経験はないだろうか。我が家でも、窓拭きをした翌日に雨が降り、珍しく図書館に行ったら休館日で、買い物から帰ると電話がなっているので急いで靴を脱いで走って行って受話器を取ると電話が切れた、とワイフがブツブツ怒っている。なるほど、これがマーフィの法則なのか。

そういえば、親父が危篤で、病院でいだけ待機していて、長引きそうだからと帰路についた途端、親父が亡くなった。珍しくカレーライスを食べたら晩メシはカレーライスだったり、さてカラオケでもやるかと腰を上げたら他の人が自分の持ち唄を歌ったり、…。仕事上では、調べたい文献のバックナンバーだけが抜けていたり、やっと論文を清書した途端に重大な誤りが見つかったり、質問を想定して十分な検討をしたことは質問されないで、考えもしなかったことを質問されたり、忙しいときに限って緊急の仕事が入ったり、…。これもやっぱり、マーフィの法則かもしれない。

いまこれを読んでいるアナタ。アナタにも似たような経験があるでしょう?。「よりによって」とか「なんでこうなるの」と言いたくなるような出来事が。洪水はどういう訳か土日にかけて発生しやすいし、この前の釧路沖地震だって連休の初日だった。どうも世の中、わざわざ悲惨な選択技を選んでいような気がする。そこで皆さん。そんな奇妙な法則を思い出して御一報してくださいな。たくさん集まったら、「開発局版・マーフィの法則」として、氏名明記の上、この月報で公表してあげましょう。

(記 能登繁幸)

Fax. 011-820-2714

*

*

*